

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1


電子号外



衆院解散総選挙へ

政権懸け 4年ぶり 8月18日公示、30日投票



衆院が解散され、万歳する議員たち
=21日午後1時4分、衆院本会議場

衆院は21日午後1時開会の本会議で解散された。これを受け政府は臨時閣議で総選挙日程を「8月18日公示、30日投

開票」と決定。自民、公明両党連立の継続か、民主党を中心とした新たな連立政権の誕生か。政権を懸けた40日間の真夏の

政治決戦がスタートした。衆院選は郵政民営化を訴えた小泉純一郎首相の下で自民党が圧勝した2005年9月の郵政選挙以来約4年ぶり。8月に行うのは戦後初めて。麻生太郎首相と全閣僚が21日午前の閣議で解散の閣議決定書に署名。衆院本会議で河野洋平議長が解散詔書を読み上げた。首相は閣議で「安心と活力のある社会を、責任を持って実現しなければいけない」と決意表明。対する民主党の鳩山由紀夫代表は両院議員総会で「革命的な総選挙になる。歴史的な使命感を持って

臨む」と強調した。自民、公明両党で過半数を維持できなかったれば退陣を避けられない首相は選挙戦で、景気対策の実績を強調。対米関係や北朝鮮の核・ミサイル開発への対応など外交、安全保障分野や財源論で民主党の姿勢を批判し、「政権担当能力」の違いをアピールする考えだ。

これに対し民主党は「政権交代すれば税金の使い道が変わる」として、官僚主導政治からの脱却を掲げ、税金の無駄遣い解消や、子ども手当、農業所得補償制度の創設など生活支援充実を訴える方針。世襲候補の立候補制限や企業・団体献金の全面禁止方針などとして「自民党との違い」として強調する構えだ。

詳しくは
22日付の
長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍~なが

www.nagasaki-np.co.jp